

与那原町立与那原東幼稚園

TEL：090-945-1541

## 『与那原大綱曳遊びを通して地域とかかわりを深める取組』

～子どもの興味をつなぐ保育実践～

3年ぶりに与那原大綱曳が開催した。翌日は登園するなり「お祭りで会ったよね」「綱曳見た?」「見た見た大きかったよね」「綱曳の上におばけみたいに白い顔した人が乗っていたよ」と思いを伝え合っている。その姿を受け止めてクラス全体で共有する場を設けると、「与那原大綱曳で綱に乗っている人がいて、とても大きい綱だったよ」「与那原大綱曳見たかったな」と声があり、大綱曳を見ていない子の方が多かった。子ども達の思いを受け止めて後日、与那原大綱曳資料館を見学することとなった。ここでは、DVD視聴を通して当日の映像を見て当日の様子に「これを見たよ」と共感する姿が見られた。また、実際に使われた旗頭と綱が展示されていることや綱作り体験をしたことで与那原大綱曳を再現して遊ぶ姿が見られた。翌日からは「ハイヤって言おう」「カナチ棒が入ったら綱を引くよ」等と学んだ知識を言葉にしながらか綱曳遊びを楽しむ中で、次第に本物みたいにやってみみたいという思いが大きくなり、大綱曳資料館の方を幼稚園に招いて楽器や道具の使い方を教えてもらうこととなった。以前お会いした大綱曳資料館の方に親しみをもってあいさつをする姿や自分事として捉えて話を聞いたり、使い方を教わったりする姿が見られた。与那原大綱曳遊びを通して大綱曳を身近に感じ、自分の住んでいる町に興味・関心が広がっている。



『三本の綱が一つになった!』  
(図形・文字への関心) (思考力の芽生え)



『支えててよ! わかった!』  
(言葉による伝え合い) (協同性)



『旗頭ってこんなに大き  
いて知らなかったな』  
(社会生活との関わり)



『東が勝ぞ! 西も負けな  
いよ!』  
『綱が5メートル動く  
までは勝負は分  
からないよ!』  
(健康な心と体) (自立心) (協同性)



『みんなで一緒にやり  
たいな! せーのでや  
ろう?』  
(道徳性・規範意識の芽生え)



『こんな風に叩くんだ!  
やってみたい!』  
(豊かな感性と表現)

## ○成果

- ・与那原大綱曳遊びを通して自分たちの住んでいる地域の伝統文化に触れて興味や関心が広がった。
- ・幼稚園生活で親しんだ大綱曳を友達や教師、家族に心を動かされた体験を共有したい、もっとやりたいと次の意欲に繋がったことで、新しいことに挑戦してみる気持ちや粘り強く取り組む姿に繋がったのではないかな。
- ・やりたいこと知りたいことを言葉にして伝えると実現できたことで、伝え合う喜びを味わう経験となったのではないかな。
- ・大綱曳遊びを通して友達と一緒に活動する中で、それぞれの持ち味が発揮されたり、互いのよさを認め合ったりしながら共通の目的を実現する喜びを感じ、協同性の芽生えが見られた。

## ○課題

- ・これからも地域と連携した取り組みを続けていけるように、教師自身も地域の行事に触れて知り、伝えることの必要性を感じた。今後も継続的に地域と連携する体制を整えたり、地域に興味を持てるような環境を整えたり日々の保育が充実するよう様々な活動取り入れていきたい。